

ご回答いただいた全ての学校様に、**冊子を無料進呈いたします。**

『授業評価の効果的な進め方—実践ノウハウ紹介編—』(定価¥800)

アンケートご協力をお願い

株式会社ヒューマン・リンク
代表取締役社長 稲葉 人司

授業改革が叫ばれてから長い月日が経過したように思います。日々に迫る授業・生徒指導・ホームルーム・学校行事・クラブ活動・各種会議を行うだけで、1日の労働時間は軽くオーバーするような現状かもしれません。日々の授業はあるけれど、授業改善を研究する時間や実践する時間はなかなかとりにくいというのが根底のところにあるように思います。こんな時代、教科指導改善の実践は学校間で大きく異なるのではないかと考えました。皆様の学校での実際をお聞かせいただきたく表記のお願いをする文書を送らせていただきました。ご多用のところまことに恐れ入りますが、ご理解いただき以下の回答のご協力いただければ幸いです。その御礼としてささやかではございますが、『授業評価の効果的な進め方—実践ノウハウ紹介—』と題しました弊社の冊子をお送りさせていただきますと思います。何卒お取り計らいのほどお願い申し上げます。

【授業アンケートの私立学校の動向調査】

締切:平成 24 年 7 月 13 日(金)

以下のA～Dの各設問に該当するものに○印をお付けください。

*一つの選択肢に絞りきれない場合は、二つに○印をお付けいただいてもかまいません。

A. 授業アンケートの実施状況について

1. 学校全体で実施している
2. ほぼ全体で実施している
3. 1部の教員が有志で実施している
4. 以前は全体で実施していたが、今は休止している
5. 実施していない

B. 学校内で構築されたシステムを使われていますか、あるいは、外部機関に依頼されておられますか？

1. 質問項目など大事なことは学校で検討したが、それ以外は、回答用紙の印刷～集計～報告会すべて外注している
2. 回答用紙の印刷を外注し、それ以外の処理は全て学内でやっている
3. 印刷～データ集計を外注している
4. データ分析と研修会を外注している
5. すべて学校内でやっている

C. 現在の授業アンケートで、授業改善の数字が示されていますか？

1. ほぼすべての教科において改善数値がでている。
2. 特定の教科は改善数値がでている
3. 改善数値があまり出ていない
4. 改善数値はまったく出ていない

D. 今後授業アンケートをどのようにしようとお考えですか？

1. 外部機関の授業アンケートを中心に新しく導入することを考えている
2. 外部機関の授業アンケートを部分的に取り入れようと考えている
3. 学内の取り組みで改善することを考えている
4. 現状のままでいこうと考えている

切り離さずそのままお送りください **FAX0120-075-347** 【HumanLink】

貴校名		お名前	(役職)
電話		mail	